

五龍王神社

五龍王神社は、虹見の滝に面した岩崖の上に鎮座しており、ここから虹見の滝がよく見渡せます。この神社へ向かうには、龍王峡自然研究路の起点にある鳥居をくぐり、川へと続く階段を下りていかなくてはなりません。この神社は、近隣の 2 つの温泉、鬼怒川温泉と川治温泉の守護神である高龍命（たかおのみこと）を祀っています。1825 年に彫られた像はかつてこの地域の北東にある景勝山の湿地に置かれしていましたが、住民が大洪水などの災害に見舞われたため、1929 年に現在の場所に移されました。この祭神は雨など水にまつわる出来事を司りますが、参拝者は学業や仕事、豊穰についても祈りを捧げに訪れます。神社の例祭は毎年 4 月 15 日に開催されます。